

自治会長の皆様へ



社会貢献活動を応援する
広報誌

ご案内版



創刊号は、
9月1日発行予定!

「て・と・り・あ」の広報誌、発行が始まる。

はじめまして！

ボランティア市民活動相談窓口「て・と・り・あ」です。

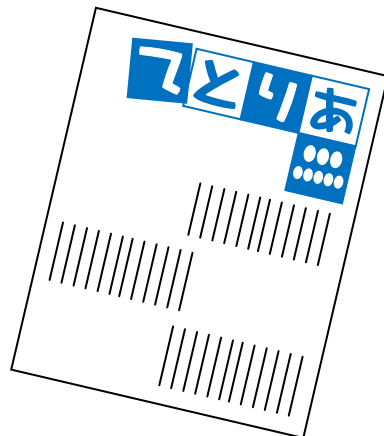
この度、当窓口で社会貢献活動を応援する広報誌「てとりあ」を発行する運びとなりました。

今回は、自治会長さまに「ご案内版」として、広報誌「てとりあ」のイメージを少しでもお伝えできれば…とお送りさせていただきました。

この広報誌「てとりあ」では、当窓口について知っていただくだけではなく、ボランティアや市民活動(社会貢献活動)に関する情報を、みなさまにわかりやすく、そして「て・と・り・あ」らしくお伝えしたいと考えております。

今号(ご案内版)裏面にも書かせていただいた通り、当窓口は自治会のみならずもご利用いただける施設です。

お近くにお越しの際は、ぜひお立ち寄りください。



自治会長の皆様へ

9月1日発行予定の創刊号は、社会福祉協議会の社協だより「福祉の街へ」に同封してお送りさせていただきます。

また、発行部数の都合上、送付部数は、各自治会様の「回覧部数分」に予備部数とさせていただきます。何卒、ご理解のほどお願い申し上げます。

また、下記のとおり、市内施設に広報誌を設置させていただく予

定しております。お手数をお掛けしますが、ご支援ご協力のほどお願い申し上げます。

〈広報誌「てとりあ」について〉

▼発行部数…1回約4,000部

▼発行回数…年3回(本年度は2回)

▼配布・設置先…

会員自治会、ボランティア市民活動団体、地区社協、近隣センターなど公共施設

「て・と・り・あ」ってどんな施設なの？

「て・と・り・あ」は、主にボランティア活動や市民活動、自治会や学校活動など、また、企業の社会貢献活動の支援を目的とした施設です。

ボランティアや市民活動に関するご相談やご相談を受付するほか、「会議スペース」や「フルカラー印刷機」「カラーコピー機」、その他、活動に必要な備品等のお貸出しも行っております。

「様々な団体・人々が共に手を取り合って、知恵と力を集めて我孫子市の課題を解決しよう！」

そのような活動の支援をしていきたいと考えています。

お近くにお越しの際は、ぜひお立ち寄りください。ボランティア・市民活動コーナーネイター一同心よりお待ちしております。



「て・と・り・あ」のロゴ



「て・と・り・あ」の外観

「て・と・り・あ」って、どんな意味？

「て・と・り・あ」とは、「共に手を取りあう」という意味で作られた造語です。この紙面の左上にある、「て・と・り・あ」のロゴも、その意味をイメージして作られました。たまたま、「手とり足取り」なんですよ？と勘違いされてしまうのが残念なのですが…(笑)

中はどんな感じなの？

「て・と・り・あ」は、2面が大きな窓になっており、一番明るい場所に、皆さんに利用いただける「会議スペース」があります。

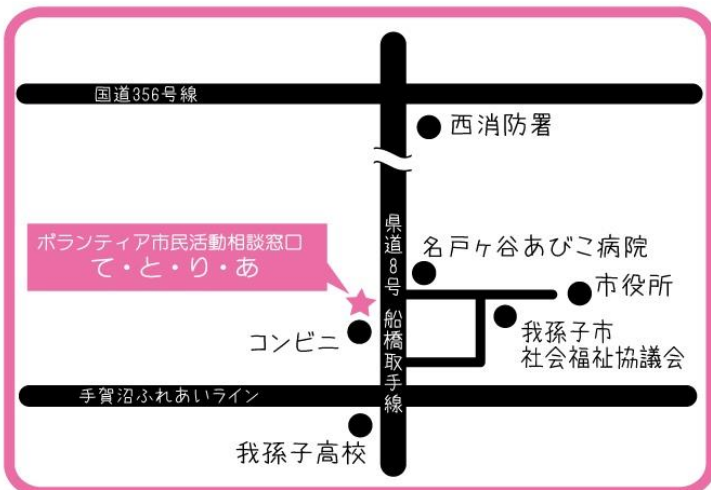
そのほか、簡単な打ち合わせの出来るリーススペース、チラシや広報誌が手に入る情報コーナー、カラーコピー機、ボランティア募集コーナーなどがあります。

まずは、一度来て・見てください！

※「南地区社会福祉協議会」と「あびこ子どもネットワーク」の複合施設です。



「て・と・り・あ」の内観



我孫子市社会福祉協議会 ボランティア市民活動相談窓口 て・と・り・あ

〒270-1152 我孫子市寿 2-27-41
 電話：04-7185-5233 TEL：04-7185-5243
 メール：avc@abiko-shakyo.com
 ウェブサイト：
<http://www.tetoria.abiko-shakyo.com/>

て・と・り・あの「フルカラー印刷機」を利用して印刷しました。
 A4フルカラー両面1枚あたり15円(紙代込)+基本使用料100円